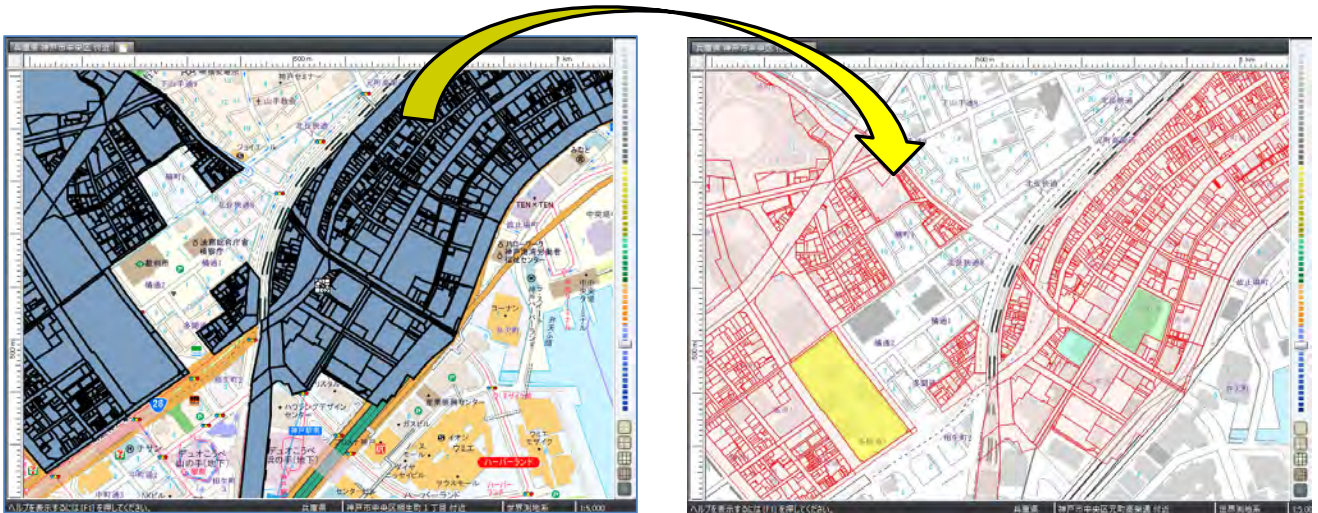


スーパーマッフル・デジタル24以降

登記所備付地図データの活用



CONTENTS

■ マップラボから登記所備付地図データをダウンロード

2

【登記所備付地図データをGeoJSONで取込む】

3

【登記所備付地図データに名称を設定する】

6

【登記所備付地図データ内を検索する】

8

【ご注意】

- このマニュアルは、G空間情報センター（<https://front.geospatial.jp/moj-chizu-xml-readme/>）で公開している「法務省登記所備付地図データ」のうち、**公共座標系**のものを、【マップラボ】（<https://mapple.com/labs/>）から、GeoJSON形式でダウンロードし、「スーパーマッフル・デジタル」で表示する方法を記載したものです。（**任意座標系**のものは対象外です）
- 場所により地図とズレが生じることがあります。

縮尺は1:2,000以下（1:5000など）でのご利用をお勧めいたします。

※【マップラボ】サイトからの「登記所備付地図データ」ダウンロードでは、ユーザー登録をお願いしています。

「G空間情報センター」からもGeoJSON形式のデータを取得できますが、「市区町村」単位となりますため、データ量が10万件(約100MB)以上と大きなエリアもあります。データ処理、編集などに多くの時間を要したり、動作が不安定になる可能性がありますので、マップラボからの取得をお勧めいたします。

【マップルラボから登記所備付地図データをダウンロードする】

- ① 「Mapple」の「マップルラボ」サイト(<https://mapple.com/labs/>)から「登記所備付地図データ」を取得します。



- ② 「マップルラボ」を下にスクロールし、[MAPPLE法務局地図ビューア] から、任意のエリアを選択しダウンロードしてください。 GeoJSON形式のファイルでダウンロードされます。

※ ダウンロードは、アカウント登録後、ログインした状態でのご利用とさせていただきます。
お手数おかけしますが、アカウント登録とログインしてのご利用をお願いいたします。

クリックしてダウンロード

表示地図を縮小表示すると、素早く移動できます。

【🍎 手順を動画でご覧いただけます】

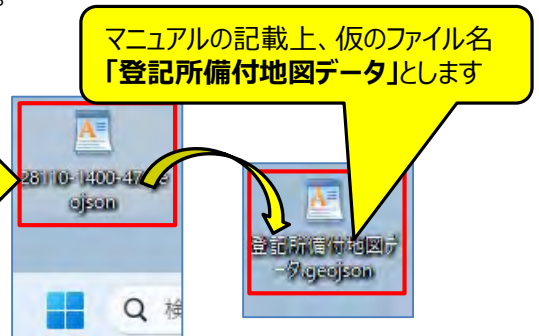
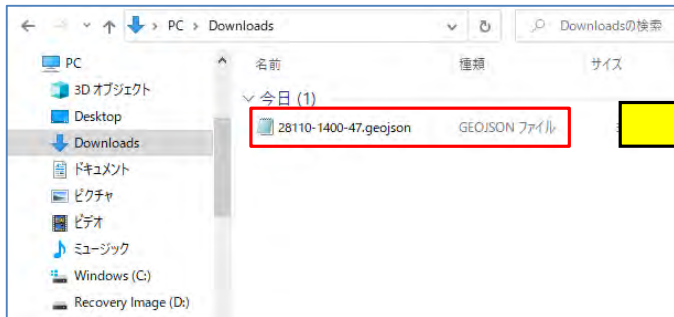
MAPPLE法務局地図ビューアから登記所備付地図データ（GeoJSONファイル）をダウンロードして、スーパーマップル・デジタル24で表示する手順の、説明動画をご用意しました。右の二次元バーコードでご覧いただけます。



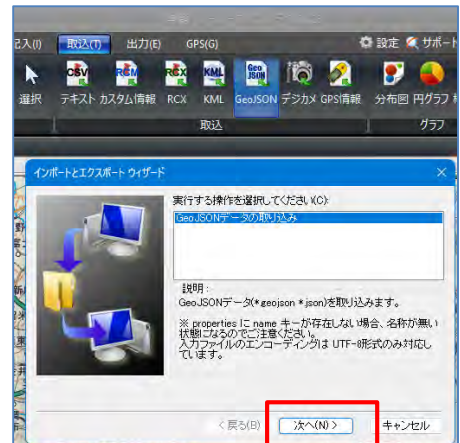
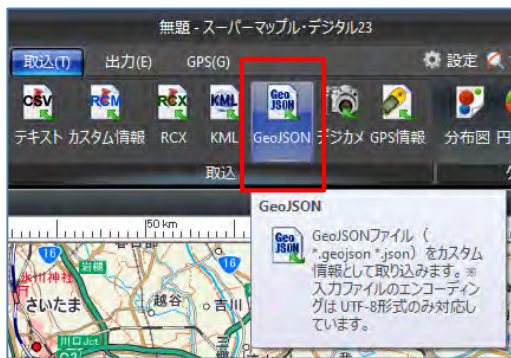
【登記所備付地図データをGeoJSONで取込む】

- ① 「マッフルラボ」サイトから、任意のエリアをダウンロードしたデータは「Downloads」フォルダーに収録されます。
※データがデスクトップにあると作業が行いやすくなります。（例：ファイルの仮名称を「登記所備付地図データ」とします）

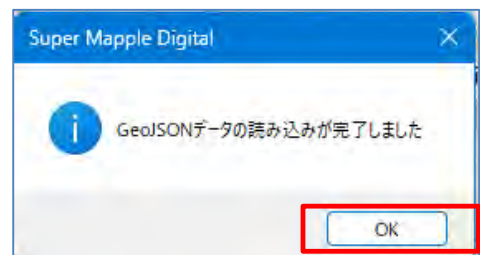
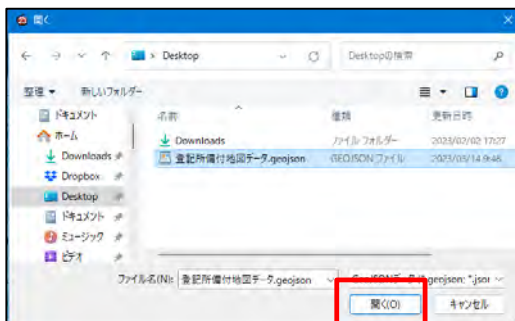
【ご注意】他のソフトで該当データを使用していると「取込」ができません。



- ② 「スーパーマッフル・デジタル」を起動し、【取込】の「GeoJSON」を選択し、【次へ】をクリックします。

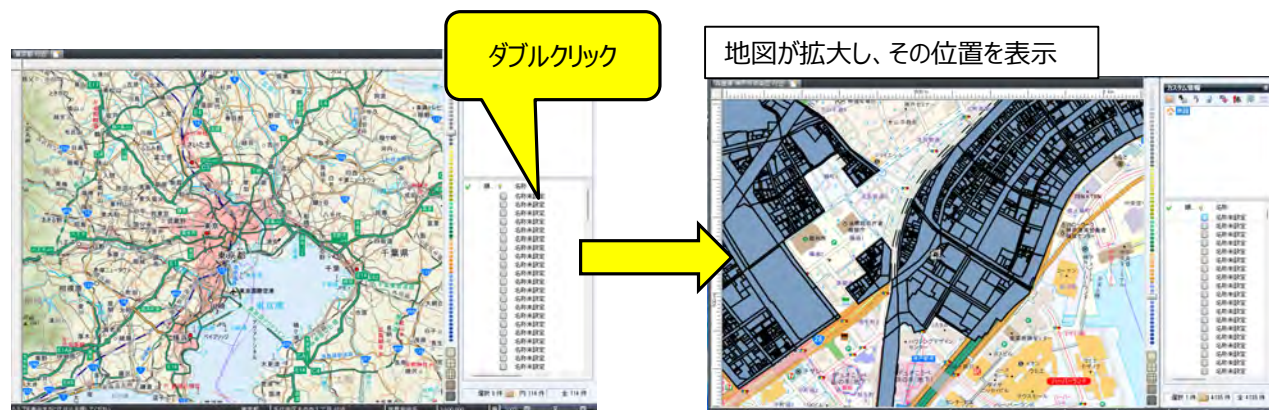


- ③ 【エクスプローラ】が開きますので、収録した場所（例：Desktop）のフォルダーを選択し、ダウンロードしたファイル名を選び【開く】⇒【OK】をクリックしてください。（例：仮のファイル名：登記所備付地図データ）
※取り込むデータ量により、数分かります。



④ 取込が完了しますと、地図上に表示されます。

※取込まれた位置が地図上で分かりづらい場合、「名称欄」にある「名称未設定」をダブルクリックしてください。

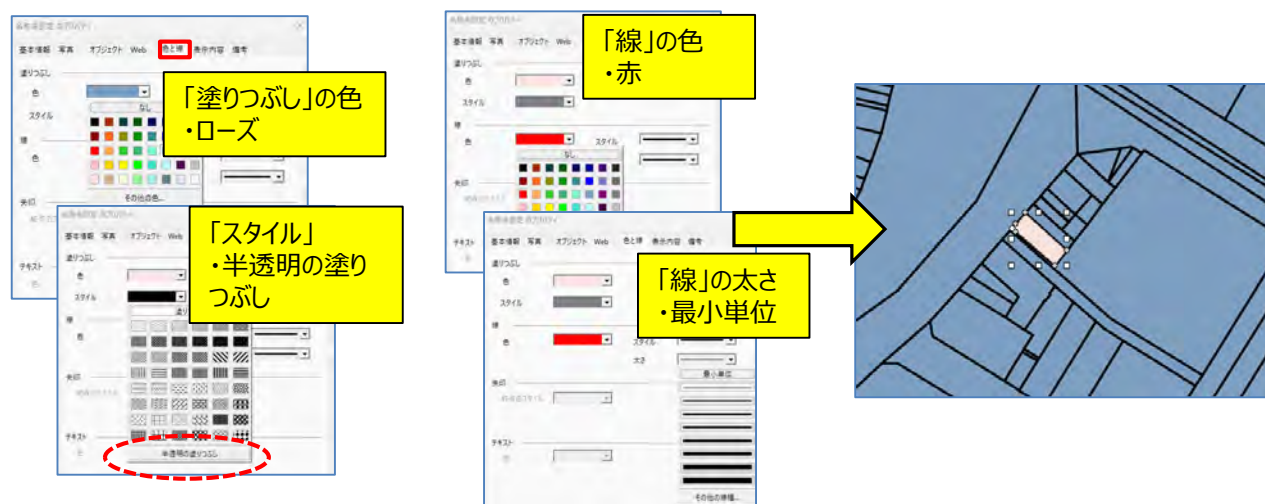


⑤ アイコンで「地図上の任意のポリゴンエリア」をクリックの「右クリック」でプロパティを開き、データの「色や線」の編集を行います。作業をしやすいように地図拡大することをおすすめします。



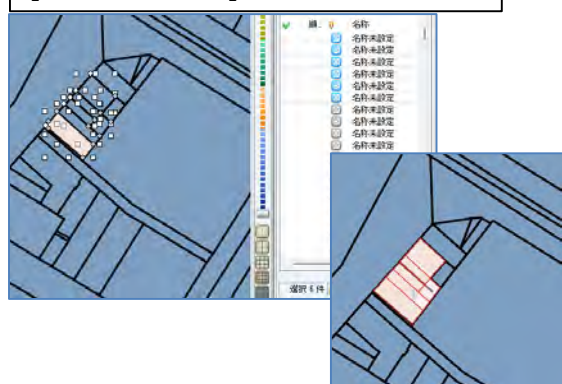
⑥ 各種のタブから「色と線」を選択し、設定します。

※表示方法を試してください。イメージがつかめるので、実際に表示方法を変更されることをおすすめします。



※ 複数のデータ、すべてのデータを一括で編集したい場合

[Ctrl + 該当データ]で複数選択



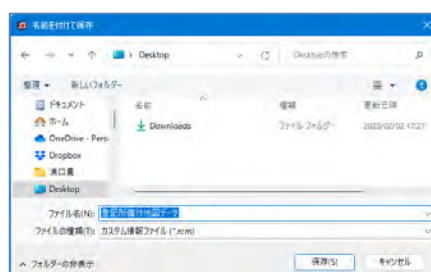
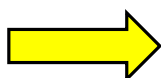
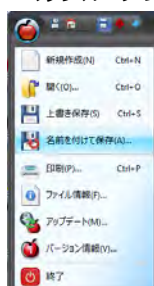
[Ctrl + A]ですべて選択



⑦ アイコンで「地図上のポリゴンエリア」をクリックすると、データの内容が表示されます。



⑧ 画面左上の リンゴアイコンをクリックして「名前を付けて保存」で任意の場所に「保存」してください。
スーパーマップル・デジタル専用ファイルである、カスタム情報ファイル(*.rcm) として保存されます。



【 参考】

カスタム情報として保存するとき前に「情報記入」タブの「ホーム登録」をクリックすると、起動時のホームポジションとして設定され表示されます。



【お知らせ】

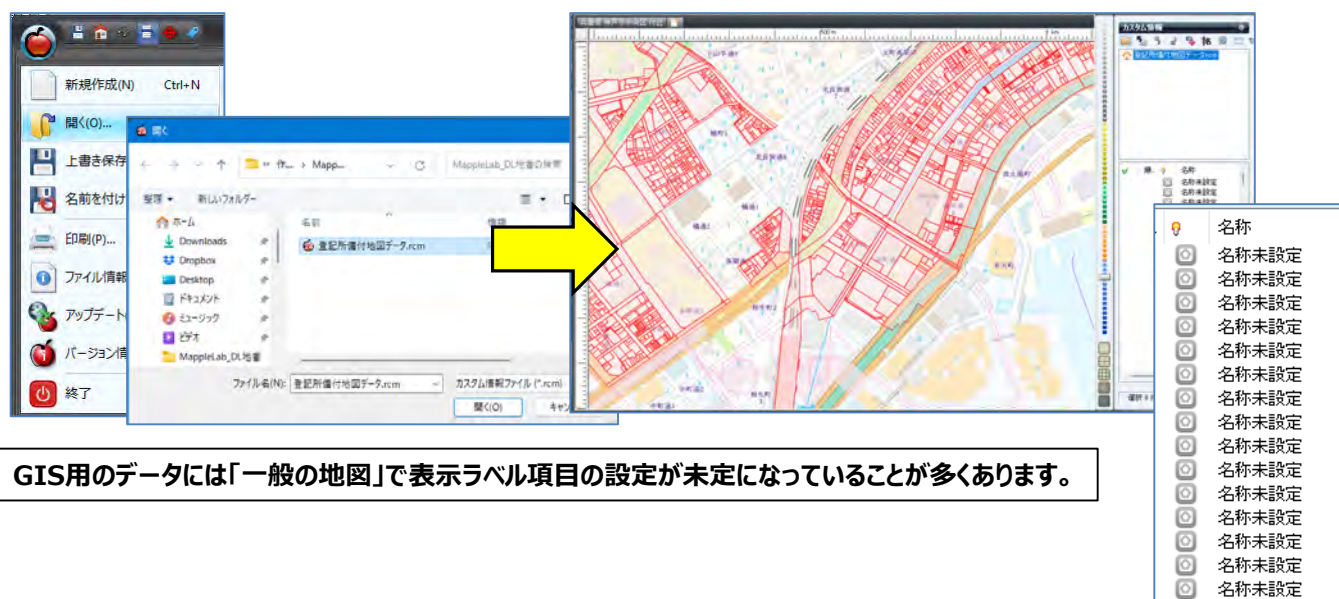
・表示されている内容をそのまま印刷して、業務でご活用いただくための許諾サイトをご用意しております。

【マップル公式オンラインストア】

<https://mapple.shop-pro.jp/>

【登記所備付地図データに名称を設定する】

- ① スーパーマップル・デジタルを起動し、カスタム情報として保存したのファイルを開きます。
(例：仮称「登記所備付地図データ.rcm」)



GIS用のデータには「一般の地図」で表示ラベル項目の設定が未定になっていることが多くあります。

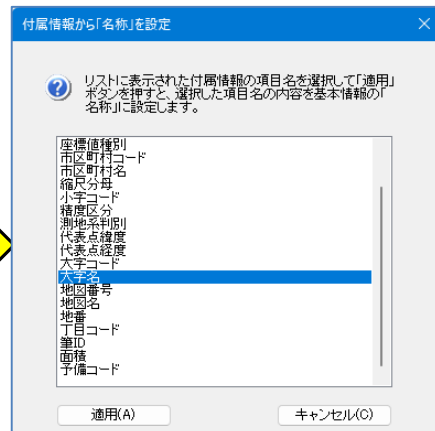
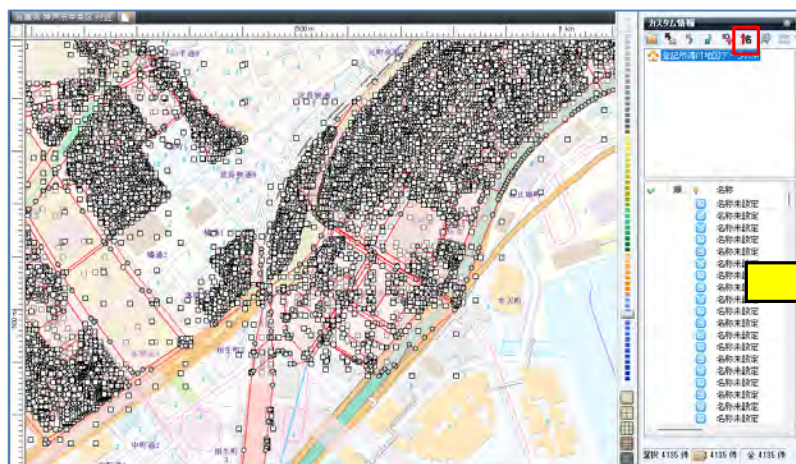
- ②  で任意のデータを右クリックし、[プロパティ] を選択すると、カスタム情報の [プロパティ] 開き「内容」が表示されます。「名称」にする「項目」を確認し、[OK] で閉じます。
例：仮に「大字名」を「名称」に設定します。



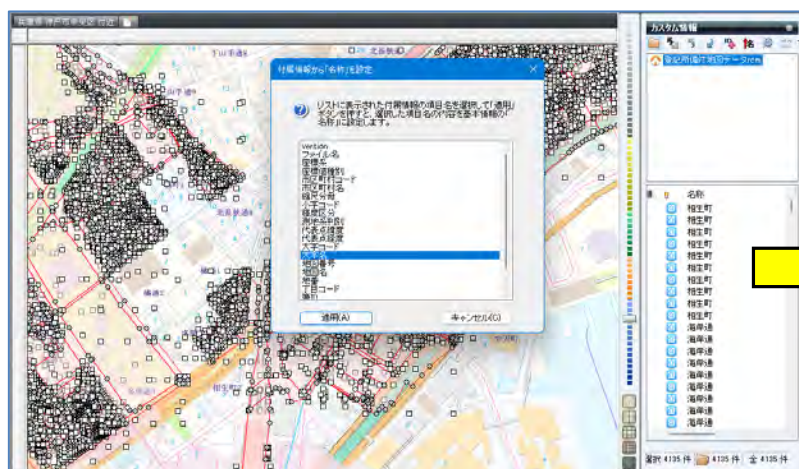
内容表示

- ③ 「Ctrl+A」で全選択をし、[カスタム情報] 欄にある **名** をクリックします。
 [付属情報から「名称」を設定] 画面が表示されますので、②で確認した登記所備付地図データの「内容」の「**大字名**」を選択し [適用] をクリックします。

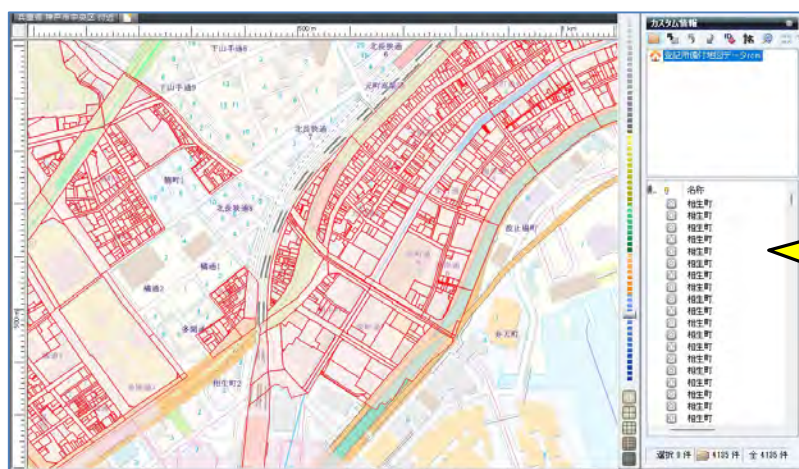
注：データ量により時間を要する場合があります。



- ④ [名称] 欄のラベル名称に「大字名」が表示設定されます、
 [閉じる] をクリックすると設定が完了いたします。



※選択を解除するには、[カスタム情報欄] の空間をクリックするか「Esc」キーで解除します。

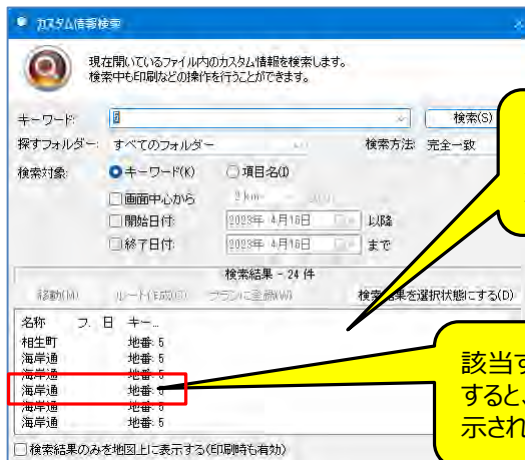


「Esc」キーで選択が解除されます

【登記所備付地図データ内を検索する】

① 「登記所備付地図データ」内を検索します。

🔍 をクリックで「カスタム情報検索」を開き、[キーワード] に「地番」を全角、半角を区別し入力 [検索] をクリック。
※例：設定は「すべてのフォルダー、完全一致、キーワード」で行います。



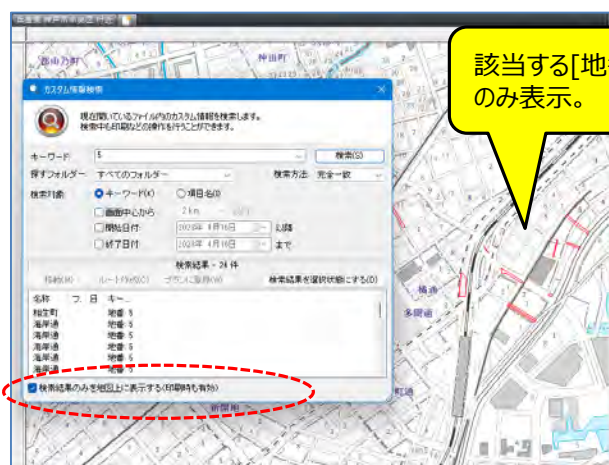
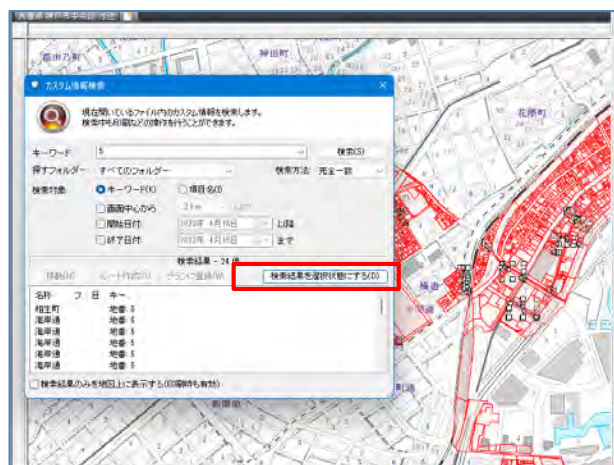
該当する[地番]が「名称」とともに表示されます。

該当する[地番]をダブルクリックすると、地番を中心に地図が表示されます

② 入力された「地番」の「5」が検索されます。

[検索結果を選択状態にする] をクリックすると、該当データが選択されます。

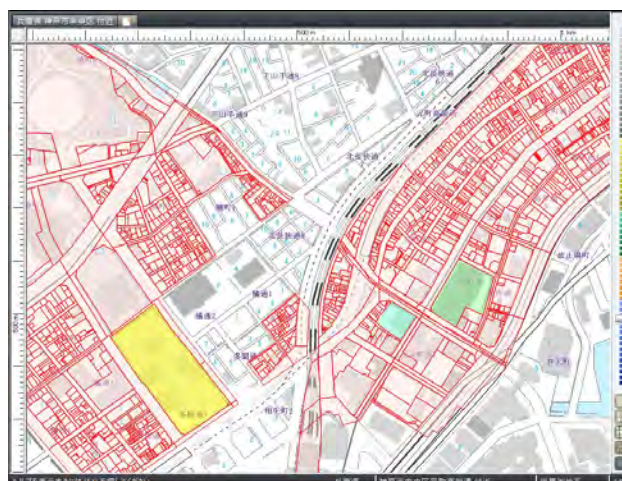
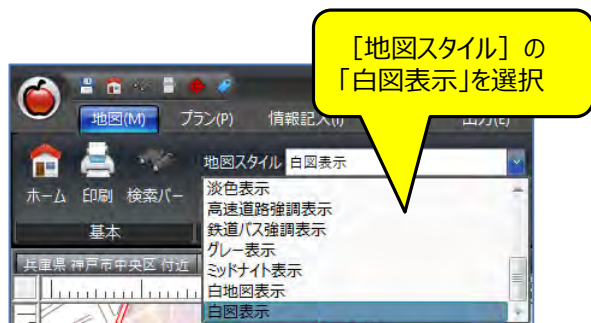
[検索結果のみを地図上に表示する] を☑すると、結果以外のポリゴンが非表示になります。



該当する[地番]のみ表示。

③ 地図表示は、取り込んだデータを見やすくするため【地図スタイル】から選択ができます。

※P4の⑥を参照に、ポリゴン内の色を任意に編集することができます。



以上